



調查結果

1. 現在の行政の各分野の取組についての重要意識・満足意識

問1-1 以下に掲げたそれぞれの項目は、三重県が目指すべき社会の状態を表しています。あなたは、これらのことをどのくらい重要と感じますか。
また、こうした社会を目指すにあたっての現在の行政の取組に対してどのくらい満足されていますか。

現在の行政の44項目の取組について、重要意識と満足意識を調査した。また、前回調査（平成19年度）、前々回調査（平成18年度）との比較を行った。

○重要意識の選択肢

①重要	②どちらかといえば重要	③どちらともいえない
④どちらかといえば重要でない	⑤重要でない	⑥わからない

○満足意識の選択肢

①満足	②どちらかといえば満足	③どちらともいえない
④どちらかといえば不満	⑤不満	⑥わからない

各項目について県民の意識を測定するため、重要意識、満足意識と不満意識を用いる。

「重要意識」＝「重要」と「どちらかといえば重要」と答えた人の率の計

「満足意識」＝「満足」と「どちらかといえば満足」と答えた人の率の計

「不満意識」＝「不満」と「どちらかといえば不満」と答えた人の率の計

<各項目と「県民しあわせプラン」のめざすべき三つの社会像〔元気・くらしの安全安心・絆〕との分類について>

一万人アンケートでは、現在の行政の各分野における 44 項目の取組について、各項目を「県民しあわせプラン」のめざすべき三つの社会像〔元気・くらしの安全安心・絆〕に分類して表示している。

「県民しあわせプラン」のめざすべき三つの社会像		項目番号	項目
元気 【一人ひとりが力を発揮し、経済や産業が元気な社会へ】	一人ひとりの思いを支える 社会環境の創造と人づくり	1	人権尊重
		2	生涯学習
		3	学校教育
		4	青少年の健全育成
		7	文化・芸術
		8	歴史・文化遺産
		9	スポーツ・レクリエーション
	安心を支える雇用・就業環境づくりと元気な産業づくり	26	農林水産業の振興
		27	産業振興
		28	観光
		29	技術開発
		30	地域商工業
		31	雇用
		32	職業能力開発
くらしの安全安心 【くらしの安全・安心が確立された社会へ】	安全なくらしの確保と安心できる生活環境の創造	10	地域での防災の取組
		11	災害対策
		12	交通安全
		13	防犯
		14	食の安全
		15	高齢者、障害者の社会参加
		16	保健予防体制
		17	子育て環境
		18	医療体制
		19	福祉サービス
	持続可能な循環型社会の創造	20	自然環境との共生
		21	希少な生物
		22	ごみの減量
		23	きれいな空気
		24	川や海の水質
		25	地球温暖化防止
		43	エネルギー
		44	飲料水の供給
		5	高等教育機関
絆 【助け合い、ささえあいによる絆社会へ】	人と地域の絆づくりと魅力あふれるふるさと創造	6	市民活動
		33	国際化
		34	広域交流・連携
		35	情報ネットワーク
		36	高速交通網
		37	道路の整備
		38	公共交通機関
		39	港の整備
		40	快適なまちづくり
		41	農山漁村づくり
		42	過疎地域等の振興